薫製箱で薫製をして、その利用につ

いて学びます。講座受講後は、ピザ窯 ・薫製箱の個人利用ができます。

🔯 15歳以上の方 (中学生は不可)

■4月21日(土)午前10時~午後3時

**産**20人(申し込み順)

3400円

#4月1日午前9時から電話で同セン

### ダンボールコンポストによる 生ごみ減量・資源化講習会

参加者はダンボールコンポスト1

問同センター☎782・3800

セット(縦33㎝、幅37㎝、高さ32㎝、 重さ約7kg) をお持ち帰りいただけ

対市内在住の方

■ ①4月17日 ※ ②4月27日 金、午後 2時30分~4時

場市庁舎

**産**各15人(申し込み順)

**町**4月3日正午から①4月10日まで ②4月18日までに、イベントダイヤ ル (☎724・5656) またはイベシス **□-1**80403A**^**。

問3R推進課☎797·0530

#### 車ごと出店できる! まちエコ・フリーマーケット 出 店 者 募

家庭で不要になったものをリユー ス (繰り返し使う) するフリーマーケ ットの出店者を募集します。

■5月13日(日)午前9時~午後2時 **場**町田リサイクル文化センター隣接

**2**40台(申し込み順)

翼2000円

**4月20日までに直接または電話で** (一財)まちだエコライフ推進公社 (∞797.9617) へ。

間3R推進課☎797·0530

#### NHK・市立図書館共催~特別展「人 体ー神秘への挑戦ー」

# 関連文化講演会

国立科学博物館(台東区)で開催し ている特別展「人体-神秘への挑戦 -」(会期=6月17日まで) を展覧会 担当者が解説します。参加者には本 展の招待券を1人1枚差し上げます。 ■4月28日⑴午後2時開演

場中央図書館

| 国立科学博物館名誉研究員・山田 格氏

**這**117人(申し込み順)

**車**4月4日正午~13日にイベントダ イヤル (☎724・5656) またはイベ シス<mark>コード</mark>180404Dへ (申し込み は2人まで)。

間中央図書館☎728・8220

#### さがまちカレッジ

# 講座受講者募集

詳細は講座案内チラシ(生涯学習 センター、各市民センター、各市立図 書館等で配布)をご覧下さい(さがま ちコンソーシアムホームページでダ ウンロードも可)。

#### 【①螺鈿と研ぎ出し蒔絵に挑戦】

漆に対する理解を深めるととも に、日本独自の技法である研ぎ出し 蒔絵の制作を体験します。

■5月10日、17日、24日、31日、6月 14日、いずれも木曜日午後2時~4 時、全5回

※作業の状況により、最長2時間程 度延長する場合もあります。

場相模女子大学(相模原市)

東京造形大学造形学部プロジェク 卜科目部会教授·田窪麻周氏

定10人(抽選)

費1万2500円(材料費含む)

【②合唱を通してみなさまと 元気! 笑顔!健康の輪!】

元玉川大学通信教育部助教・千葉 佑氏による合唱講座です。

■5月13日(□)午後1時30分~3時30 分、26日生产前10時~正午、6月16 日出午前10時~正午、30日出午後1 時30分~3時30分、全4回

場町田市生涯学習センター

☑輪唱や手遊び、歌遊び等

定100人(申し込み順) 3000円

■講座案内チラシ裏面の受講申込書 に記入し、①4月15日まで②5月10 日まで(必着)に、郵送またはFAXで さがまちコンソーシアム事務局へ (さがまちコンソーシアムホームペ ージで申し込みも可)。

間同事務局☎747・9038、町田市生 涯学習センター☎728・0071

#### 生涯学習センター・鶴川地区協議会 共催~3水スマイルラウンジ

#### 鶴 Ш の 歴 史

# 【小野神社の鐘のものがたり】

小野神社の鐘は、従来文明年間(室 町時代)に持ち去られ、その後、現逗 子市の海宝院に奉納されたと思われ ていましたが、実際は変遷がありま した。鐘の行方を追跡します。

対市内在住、在勤、在学の方

■4月18日份、午前10時30分~正 午、午後1時~2時30分(各回とも同 一内容)

場和光大学ポプリホール鶴川1階交 流スペース

一小島資料館館長·小島政孝氏 定各15人(先着順)

間生涯学習センター☎728・0071

### 消費生活センター

# くらしに役立つ料理教室

#### 【大豆を丸ごと食べる!~豆腐を作 っておからも食べちゃおう】

おいしい豆腐を作ってみませんか。 豆腐作りで出るおからも一緒に食べ て大豆を丸ごと味わいましょう。

防市内在住、在勤、在学の方

■4月24日以午前10時30分~午後 1時30分

| | | コンシューマー技術教育研究会代

表・福岡ひとみ氏

**場町田市民フォーラム** 

24人(申し込み順) **3400円(材料費)** 

**4月3日正午~19日にイベントダ** イヤル (☎724・5656) またはイベ シスコード180403Bへ。

※保育希望者(1歳以上の未就学児、 申し込み順に6人) は併せて申し込 みを。

**間**同センター®725・8805

介護・福祉のしごと

護者

# 就活フェア in 町田'18

市内高齢者福祉施設・介護保険事 業所の企業説明会を開催します。 対就職を希望する専門学校・大学の 在学生、卒業後3年以内の既卒者、保

■5月13日(日)午後1時~4時30分 場町田市文化交流センター6階ホール ※詳細は、町田市介護人材開発セン ター(☎851・9578、受付時間=祝 休日を除く月~金曜日の午前9時~ 午後5時)へお問い合わせ下さい。 **間いきいき総務課☎724·2916** 

# 大地沢青少年センター

#### 【①青空アトリエ】

毎月第2日曜日に、電動糸のこや、 のこぎりなどを使い、木やまゆ等で 椅子やクラフトを作ります。4月の 特別プログラムは、「キューブカレン ダー」を予定しています(開催時間内 であれば、何時からでも参加可)。 ※直接同センター事務室へおいで下 さい。

■4月8日四午前10時~午後3時(雨 天実施)

費100∼500円 (参加プログラムに よって異なる)

【②ピザ窯・薫製箱利用講習会】

# 日、いずれも木曜日午前11時~11 時30分

※おはなし会終了後、希望者に展示 解説を行います(30分程度)。

場同館2階展示室

■わらべ唄=桃の木工房

這各10人(先着順)

### 【文学散歩「北原白秋と藪田義雄ゆか りの小田原を歩く」】

同館職員案内のもと、白秋や藪田 の資料を多く収蔵する小田原文学館 を中心に、2人のゆかりの場所を巡 ります。

■5月19日(土)午後1時~4時、集合・ 解散は小田急線小田原駅改札

※参加者には後日、詳細を連絡しま す。

**20人(申し込み順)** 

#4月17日正午~5月11日に電話で 同館へ(申し込みは2人まで)。

#### 【展示解説】

同館学芸員が解説します。 ※直接会場へおいで下さい。 ■4月21日出、5月8日火、6月5日 (火)、17日(日)、午後2時から40分程度

#### 場同館2階展示室 【童謡コンサート】

謡 <sup>2018#</sup> 4я21во 6я17во 町田市民文学館ことばらんど

の道」など、今なお愛唱されている 童謡の数々をご紹介します。参加 者全員で一緒に歌うコーナーもあ ります。

図3歳以上の方

■5月6日(日)午後2時~3時30分 場生涯学習センター

₩演國井道子(ソプラノ)、藤井麻 理(ピアノ)

定150人(申し込み順)

■4月3日正午~5月1日にイベン トダイヤル (∞724・5656) また はイベシスコード180403Dへ (申し込みは5人まで)。

# 童謡誕生100年「童謡とわらべ唄 ー北原白秋から藪田義雄へ」展

今年は、北原白秋が児童向け雑 誌[赤い鳥]に童謡を発表してから 100年の記念の年にあたります。 本展では、白秋と彼の弟子で町田 ゆかりの詩人でもある藪田義雄の 2人に焦点をあて、「童謡」と「わら べ唄」がもつ日本語の調べの美し さとその芳醇な世界を紹介します。 会期4月21日(土)~6月17日(日)

**休館目**月曜日 (ただし4月30日は

開館)、5月10日休、6月14日休

### 関連イベント -

# 【講演会「白秋と童心」】

詩・短歌・俳句と幅広く活躍する 高橋氏に表現者としての立場か ら、白秋が童謡において大切にし た「童心」について、お話しいただ

■5月26日出午後2時~3時30分

場同館2階大会議室

| | 請人・高橋睦郎氏 **20**80人(申し込み順) **町**4月17日正午~5月24日にイベン トダイヤル (☎724・5656) または イベシス**コード**180417Fへ(申し 込みは2人まで)。 【講演会「童謡の100年-メディアの

変容と子ども文化」】 メディアの発展とともに隆盛して いった童謡の歴史を、社会学的観点

からお話しいただきます。 ■6月2日出午後2時~3時30分 場同館2階大会議室

聞日本体育大学准教授・周東美材氏 **這**80人(申し込み順)

**■**5月9日正午~31日にイベントダ イヤル (愛724・5656) またはイベ シス**コード**180509Aへ(申し込み は2人まで)。

#### 【わらべ唄あそびの会】

親子で楽しむわらべ唄あそびの会 です。

※直接会場へおいで下さい。 対1歳以上の未就学児とその保護者 ■4月26日、5月17日、31日、6月7

北原白秋の「からたちの花」や「こ